【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【公開番号】特開2019-107464(P2019-107464A)
【公開日】令和1年7月4日(2019.7.4)
【年通号数】公開・登録公報2019-026
【出願番号】特願2019-19228(P2019-19228)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　21/02　　(2006.01)
Ｇ１０Ｋ　15/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　21/02　　Ｊ
Ｇ１０Ｋ　15/04　　３０２Ｍ
Ｇ１０Ｋ　15/04　　３０２Ｆ

【手続補正書】
【提出日】令和1年8月30日(2019.8.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
瞑想時に重ねた指に乗せられるように構成された底面を有する筐体と、
ユーザのバイタルデータを検出するバイタルセンサと、
前記筐体に設けられ、前記バイタルデータに応じて発光するＬＥＤと、
前記筐体に設けられ、バイタルデータに応じて、呼吸をガイドする音を出力するスピーカと、
前記バイタルデータに応じて、呼吸をガイドする振動を生成する振動生成部と、
前記バイタルデータを無線送信する送信手段と、を備える瞑想補助装置。
【請求項２】
前記バイタルセンサは、前記バイタルデータとして脳波を検出する、請求項１に記載の瞑想補助装置。
【請求項３】
前記バイタルセンサは、前記バイタルデータとして脈拍を検出する、請求項１に記載の瞑想補助装置。
【請求項４】
前記バイタルセンサは、前記底面に設けられる、請求項１乃至３のいずれかに記載の瞑想補助装置。
【請求項５】
当該瞑想補助装置を駆動する充電可能なバッテリを備える、請求項１乃至４のいずれかに記載の瞑想補助装置。
【請求項６】
コンピュータを、
請求項１乃至５のいずれかに記載の瞑想補助装置の送信手段から無線送信されるバイタルデータを取得する手段と、
取得したバイタルデータを表示させる手段と、として機能させるプログラム。